

## 玖珠地区人権協 「子どもの人権」について視察研修

玖珠地区人権教育・啓発推進協議会では、あらゆる人権問題の解消を図るための教育・啓発活動の一環として、八つの人権問題の一つである「子どもの人権」について、『大分県中央児童相談所』と児童自立支援施設『大分県立二豊学園』を11月8日に訪問しました。

『児童相談所』は、児童福祉機関です。子ども（18歳未満）の福祉に関する様々な問題について、家族や本人から相談を受け付けています。子どもの福祉と権利擁護を図ることを目的とし、市町村支援・相談・一時保護等の機能を発揮します。調査・診断・判定の上、子どもや家庭にとって最も効果的な支援を行います。

「生活リズムを取り戻し、過去を振り返り、これからの事を考える機会」を設けることにより変化が生じて地域に戻る子どもたちも多いので、退所後の地域支援が大切であると感じました。



「大分県中央児童相談所」の説明を受ける参加者

また、全寮制の児童自立支援施設『二豊学園』では、不良性や家庭環境の問題を抱える18歳未満

の子どもの自立を支援する施設です。園内には、寮と学校施設があり、県内各地の中学生男女16名が在籍しています。自立支援には、「児童への支援」・「家族への支援」・「退所後の支援」を基本に、家族と総合的に支援する仕組みづくりを確立しています。

部活動では、今年の夏、児童自立支援施設を対象にした「全日本少年野球大会」に部員8人(中学一〜三年)で出場しました。チームは、外野を2人で守るなど人数不足を全員野球でカバーして見事3位に入賞しました。部活動を通じて仲間と一緒に一つの事をやり遂げて、助け合いや目標達成の喜びを経験し成長しています。

子どもたちが退所後に、家庭や地域に適応し自立を目指して成長できるように、各関係機関や地域との連携・支援が必要になります。

## 第8回 スポンジボールテニス大会

11月23日、塚脇小学校体育館で、玖珠地区コミュニティ体育部会主催の「第8回 スポンジボールテニス大会」を開催しました。

この日は18名の参加者が紅白に分かれての団体戦と個人戦(ペア)で対決。熱戦を制したのは白組、個人戦では長野法子さん・福村トミ子さんペアでした。



チーム優勝した白組



個人優勝の長野 法子さん(右) 福村トミ子さんペア

個人戦(ペア)成績	
優勝	長野 法子さん 福村トミ子さん
準優勝	井原 道善さん 麻生キリ江さん
3位	長尾 隆彦さん 日隈 洋子さん

スポンジボールテニスは、年齢・性別を問わず誰でも楽しめる屋内スポーツとして体育部会で取り組んでおり、毎週土・日の午後塚脇小学校体育館で練習をしています。初心者の方の参加も随時募集していますので、健康維持と仲間づくりに、一緒に練習しませんか？

用具は準備していますので、体育館シューズをご持参のうえお気軽にのぞいてみてください。

(土・日午後1時〜4時)  
塚脇小学校体育館